



まちのわだい



2月15日(金)

愛媛・南予の柑橘農業システム 日本農業遺産認定

宇和海沿岸の南予5市町やJAなどで構成された県南予地域農業遺産推進協議会が申請し認定。急傾斜地で発達した段々畑や高い栽培技術などが評価されました。今後、地域の活性化や担い手の確保、豪雨災害からの南予かんきつ産業復興に向けた弾みとなりました。

宇和島市ブランドロゴマーク投票

うわじまシティブランディング事業で開発を進めてきたブランドロゴマークについて、11月に最終候補3案の一般投票が行われました。投票の結果は、令和2年1月末ごろに公表を予定しています。

ALL選挙 ~みんなで創ろう、宇和島の素敵な未来~
宇和島市ブランドロゴマーク投票

A	B	C
産業まつり特設ブースでの投票	web投票	
11月10日(日)	11月10日(日)~20日(水)	

11月10日(日)~20日(水)



11月18日(月)

「岩松歴史的町並み」 2020年版「文化遺産ウォッチ」選定

緊急に保存などの措置が求められる文化遺産として、「岩松歴史的町並み」が選定されました。世界中で文化遺産の保存活動に取り組んでいるワールド・モノユメント財団が選定し、県内では大洲市に続き2カ所目。選定にあたり、住民団体らによる町並み保存活動などが評価されました。

ブロック交流会のご案内

交流会では、市長からの宇和島の近況報告や懇親会を予定しています。ご家族、ご友人など、お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

※詳しくは案内状（対象地区周辺の会員の方のみ同封）をご覧ください。対象地区外で参加を希望する人はご連絡ください。

【会費】6,000円（ご夫婦は10,000円）

交流会	第12回関東ブロック	第11回中部ブロック	第13回近畿ブロック
とき	令和2年2月8日(土) 正午~	令和2年2月15日(土) 正午~	令和2年2月29日(土) 正午~
ところ	ピヤステーション恵比寿 (東京都渋谷区恵比寿4-20-4 恵比寿ガーデンプレイス内)	カジュアルダイニング・アイリス (名古屋市中村区名鉄1-2-4 名鉄グランドホテル18階)	大阪キャッスルホテル (大阪市中央区天満橋京町1-1)
申込締切	令和2年1月10日(金)	令和2年1月17日(金)	令和2年1月24日(金)



関東ブロック交流会



中部ブロック交流会



近畿ブロック交流会

新規会員募集！（入会金・年会費無料）

- 【特典】
- ▶年2回の定期発送（無料）
 - ▶各地域で開催するブロック交流会への参加
 - ▶市内の協賛事業所で受けれる割引サービス

当市出身者やゆかりのある方がいらっしゃいましたら、ぜひ紹介をお願いします。



復旧・復興の歩み



7月1日(月)

「宇和島NPOセンター”Carriage”」吉田バンズ開設

現在も多くの企業やNPO団体などからの被災地支援が続く中、支援団体をコーディネートし幅広い支援を実施するため、中間支援組織「宇和島NPOセンター」が立ち上がり、吉田町に相談窓口となる吉田バンズが設置されました。今後、企業やNPO団体のほか、市民や社会福祉協議会、当市の間をつなぐ中間支援的な活躍が期待されています。

追悼式開催

平成30年7月豪雨災害から1年を迎え吉田公民館で追悼式が行われました。式には遺族や関係者、一般参列者など約300人が参列。犠牲となられた方々のご冥福を祈り深い哀悼の意を込めて黙とうを捧げ献花を行いました。岡原市長の式辞では当時の状況を振り返り、復興に向けた決意が述べられました。



7月7日(日)



9月17日(火)

みかんボランティア・アルバイト 送迎用ラッピングカー

J A えひめ南は9月17日(火)、立間中央支所みかんボランティアセンターで、みかんアルバイト・ボランティアを送迎するためのラッピングカーを披露しました。この車両は、柑橘産業支援として宿泊地から集合場所や園地まで送迎するために利用されます。

「宇和島みかん」ブランドホームページ開設

インターネットを通じた宇和島柑橘の販促支援のためのサイトが開設されました。このサイトは、J A えひめ南が運営し、宇和島みかんの品種情報や生産者のこだわりインタビューが掲載されます。また、電話により直接購入することもできます。



11月15日(金)

ふるさと納税型クラウドファンディング募集中 (12月31日まで)

九島地区で閉鎖となった旧診療所を再活用して、地域の人が気軽に利用できる「島の保健室」づくりに取り組みます。市ではバリアフリー化など、施設改修費用の一部として、ふるさと納税制度によるクラウドファンディングを行っています。

「島の保健室」は九島地区の皆さんの健康づくりの拠点を目指すほか、島の皆さんを中心に話し合いを行い、困りごとを相談しあえる場としても活用を検討していきます。



血圧測定、
健康指導

困りごと
相談

介護予防
教室

移住・定住への取り組み

■宇和島市への移住実績

- ▶総移住者数：計209組341人
- ▶平成30年度の移住実績：計57組93人
(移住相談窓口を通じて13組28人)

■市が行う移住・定住者への取り組み 【住まい】

- ①空き家バンク
- ②短期移住体験住宅
- ③移住者住宅改修支援
- ④奨学金返済支援



【仕事】

次の業種の新規就業者に対して、就業支援金および住宅等支援金を助成します。

- ①漁業新規就業者支援
- ②農業新規就業者支援
- ③林業新規就業者支援



移住・定住

【子育て】

- ①子育て応援給付金
- ②乳児養育手当
- ③小中学生の入院医療費・歯科通院費助成
- ④学校給食費の一部補助
- ⑤特定不妊治療費助成



■都市部での取り組み

- ①移住フェアの開催（東京・大阪）
東京・大阪周辺の移住希望者のため、県が主催する移住フェアへの参加や、圏域単独で移住フェアを実施。
- ②移住コンシェルジュの設置

コンシェルジュ業務は、元ANA職員で市地域再生マネージャーも務めた小林 祥子さんに協力依頼。

【担当】企画情報課地方創生係 ☎0895-49-7105

